

みやざきの子供一人一人が 生き生きと進んで学び続けるためには
学校と家庭の学びをつなぐ取組が大切です

学校で子供たちが先生たちと学んでいる内容は、将来を生き抜くために欠かすことのできないものばかりです。だからこそ、学校の授業がとても大切であり、子供たちは一生懸命に授業で学んでいます。しかし、授業でできるようになったことでも、何もしないまま時を過ごすと、残念ながら、できなくなってしまふこともあります。

このようなことから、学校では、**学校と家庭の学びをつなぐ取組**として「**予習**」や「**復習**」のしかたを伝えています。

御家庭でも、学校と家庭の学びをつなぐ「**予習**」や「**復習**」に取り組む習慣づくりに、御協力をお願いいたします。



「**予習**」や「**復習**」が大切だとわかっているけれど、子供の取組が進まないという御家庭からの声もあります。



このようなお悩みありませんか？ ～学校と家庭の学びをつなぐためのヒント～



勉強そのものが苦手で机に向かおうとしません・・・

<まずは会話から>
学校であったできごと等について問いかけてみませんか。

- ・ 「今日の算数では何を勉強したの？」
- ・ 「平均ってどういう意味？」
- ・ 「先生はどんなことを話していた？」
- ・ 「どうしてそう思ったの？」

できごと等を思い出して言葉にするだけでも、記憶がより深いものになるだけでなく、話を考え、組み立て、表現する力を伸ばすことができます。



勉強のしかたがわからず時間だけが過ぎていきます・・・

<ICTのよさを生かして>
ICTのドリルや動画等を使ってみませんか。

- ・ ICTのドリルは、子供の理解に合わせて問題が出たり、わかりやすい解説が音声や動画で流れたりします。
- ・ NHK for School等では、授業の内容にあったものが数多く集録されています。

どこからでも始められる、失敗しても何度も挑戦できる、クイズ形式で学べる、動画で振り返りができる等、ICTがもつ強みを生かして、楽しみながら力をつけることができます。



「みんな」で挑戦！学びの応援

子供たちが自分の可能性に気付き、失敗を恐れずに安心して学びに向かうためには、御家庭とともに、地域、学校が手を取り合い、子供の学びを応援していくことが大切です。

次のような取組が、多くの御家庭で進められるように、御理解と御協力をお願いいたします。



このようなことに挑戦してみませんか～家庭、地域、学校が手を取り合うヒント～

あいさつにチャレンジ！

「おはよう」、「行ってきます」など、気持ちのよいあいさつで一日を始めてみませんか。



前向きな声かけにチャレンジ！

子供のやる気やがんばりをほめ、よいところをさらに伸ばしてみませんか。



ルールづくりにチャレンジ！

時間をうまく使うために、ゲームやスマホなどのルールづくりに取り組んでみませんか。



読書にチャレンジ！

手の届くところに本を置いたり、子供と一緒に本を読んだりしてみませんか。



※ 本リーフレットを学校運営協議会等の場でぜひ御活用くださいますようお願いいたします。



みやざき学び
応援ネット
(読書活動)

家庭や地域等での読書活動に役立つ案内や資料があります。



令和8年4月

宮崎県教育庁 義務教育課